



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 丸紅建材リース株式会社  
 コード番号 9763 URL <http://www.mcml-maruken.com>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 栗山 章司  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名) 井ノ上 雅弘  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月4日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,802	△0.6	303	375.4	407	172.2	300	156.2
2020年3月期第1四半期	4,830	△4.6	63	△78.8	149	△62.1	117	△61.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 270百万円(235.3%) 2020年3月期第1四半期 80百万円(△75.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	90.20	—
2020年3月期第1四半期	35.21	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	32,956	13,731	41.7
2020年3月期	33,164	13,694	41.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 13,731百万円 2020年3月期 13,694百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,200	△5.6	680	1.6	1,110	0.6	845	8.2	253.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期1Q	3,429,440株	2020年3月期	3,429,440株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	96,409株	2020年3月期	96,364株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期1Q	3,333,065株	2020年3月期1Q	3,333,225株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により社会経済活動に大きな制約を受け、厳しい状況で推移しました。5月末に緊急事態宣言が解除され経済活動は再開されつつありますが、第2波の発生も懸念され、今後の見通しは極めて不透明な状況となっております。

当社グループが属する建設業界におきましては、同感染症の拡大やオリンピック・パラリンピックの延期による工事進捗への影響は当期間においては限定的であり、堅調に推移しました。しかしながら、同感染症の更なる拡大による今後の新規着工や開発計画等への影響が懸念されます。

このような環境下、当社グループの当第1四半期の業績は、売上高48億2百万円(前年同期比28百万円、0.6%減)、営業利益3億3百万円(同2億39百万円、375.4%増)、経常利益4億7百万円(同2億58百万円、172.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益3億円(同1億83百万円、156.2%増)と前年同期比で減収増益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

## ①重仮設事業

賃貸稼働量・販売量は前年同期比で微減となり、売上高は38億19百万円(前年同期比64百万円、1.6%減)となりましたが、コスト削減や採算性の向上に努めた結果、セグメント利益は3億12百万円(同1億1百万円、48.3%増)となりました。

## ②重仮設工事業

高採算の工事案件の進捗により、売上高は6億20百万円(同43百万円、7.5%増)、セグメント利益は45百万円(同29百万円、180.5%増)となりました。

## ③土木・上下水道施設工事等事業

工場プラント工事の落ち込みにより売上高は3億62百万円(同7百万円、2.0%減)となり、低採算の大型案件の完工により、セグメント利益は19百万円(同9百万円、32.9%減)となりました。

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金の増加額4億25百万円と受取手形及び売掛金の減少額2億73百万円、電子記録債権の減少額2億74百万円、商品の減少額1億39百万円などにより、前期末比2億7百万円減の329億56百万円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金の減少額5億37百万円や借入金の増加額3億70百万円などにより、前期末比2億45百万円減の192億25百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益3億円の計上による増加と配当金2億33百万円の支払による減少などにより、前期末比37百万円増の137億31百万円となり、自己資本比率は41.7%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は期初予想通り進捗しており、現時点において、2020年5月13日公表の2021年3月期の通期連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,189	2,614
受取手形及び売掛金	6,351	6,078
電子記録債権	1,716	1,441
建設機材	9,791	9,748
商品	731	591
材料貯蔵品	255	250
未成工事支出金	36	68
その他	252	207
貸倒引当金	△63	△36
流動資産合計	21,260	20,964
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,027	8,027
その他(純額)	1,132	1,216
有形固定資産合計	9,159	9,243
無形固定資産	11	10
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	67	73
その他	2,692	2,692
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	2,732	2,738
固定資産合計	11,903	11,992
資産合計	33,164	32,956

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,054	5,517
電子記録債務	1,554	1,271
短期借入金	3,700	3,700
1年内返済予定の長期借入金	1,580	1,670
未払法人税等	64	135
引当金	219	307
その他	1,578	1,640
流動負債合計	14,751	14,241
固定負債		
長期借入金	3,655	3,935
退職給付に係る負債	25	25
その他	1,038	1,022
固定負債合計	4,719	4,983
負債合計	19,470	19,225
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,651	2,651
資本剰余金	924	924
利益剰余金	8,136	8,204
自己株式	△136	△136
株主資本合計	11,576	11,643
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	200	214
土地再評価差額金	1,975	1,975
為替換算調整勘定	△15	△79
退職給付に係る調整累計額	△42	△21
その他の包括利益累計額合計	2,118	2,088
純資産合計	13,694	13,731
負債純資産合計	33,164	32,956

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	4,830	4,802
売上原価	4,207	3,949
売上総利益	623	852
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	246	264
福利厚生費	62	65
地代家賃	44	43
退職給付費用	3	2
賞与引当金繰入額	80	73
その他	120	99
販売費及び一般管理費合計	559	548
営業利益	63	303
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	11	11
持分法による投資利益	62	78
その他	30	27
営業外収益合計	104	117
営業外費用		
支払利息	11	10
その他	6	2
営業外費用合計	18	13
経常利益	149	407
税金等調整前四半期純利益	149	407
法人税、住民税及び事業税	40	126
法人税等調整額	△7	△19
法人税等合計	32	107
四半期純利益	117	300
親会社株主に帰属する四半期純利益	117	300

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	117	300
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52	13
退職給付に係る調整額	△0	20
持分法適用会社に対する持分相当額	16	△63
その他の包括利益合計	△36	△29
四半期包括利益	80	270
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80	270



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	重仮設	重仮設工事	土木・上下水 道施設工事等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,883	576	369	4,830	—	4,830
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,883	576	369	4,830	—	4,830
セグメント利益	210	16	28	255	△191	63

(注) 1 セグメント利益の調整額△191百万円は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	重仮設	重仮設工事	土木・上下水 道施設工事等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,819	620	362	4,802	—	4,802
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,819	620	362	4,802	—	4,802
セグメント利益	312	45	19	377	△73	303

(注) 1 セグメント利益の調整額△73百万円は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。